

[普及事項]

成果情報名：新規種雄牛「宝乃国」の現場後代検定成績

研究機関名 畜産試験場 飼料・家畜研究部 肉牛担当
担当者 関屋万里生・高橋利清・他2名

[要約]

新規種雄牛「宝乃国(たからのくに)」の現場後代検定が終了した。枝肉6形質すべてで歴代最高の成績を記録した。枝肉重量528.2kg、歩留基準値76.4で肉量が多く、肉質もBMSNo.が10.1で脂肪交雑も優秀であり、量質兼備の種雄牛として活躍が期待できる。

[キーワード]

黒毛和種・種雄牛・現場後代検定・歴代最高

[普及対象範囲]

県内肉用牛農家

[ねらい]

優れた遺伝的能力を持つ種雄牛を造成、利用することで県内の黒毛和種集団の遺伝的能力を改良し、県内肉用牛農家の経営安定、秋田牛のブランド力向上を図る。

[成果の内容及び特徴]

- 1 宝乃国は、1代祖が第1花国、2代祖が安福久、3代祖が勝忠平で、藤良系、田尻系、気高系の多様な血統構成となっている(図1)。
- 2 検定で肥育した宝乃国の産子(検定調査牛)21頭の枝肉成績の平均値は、枝肉重量が528.2kg、ロース芯面積が75.1cm²、バラの厚さが8.8cm、皮下脂肪の厚さが2.2cm、歩留基準値が76.4、脂肪交雑(BMSNo.)が10.1であった(表)。
- 3 この成績は、これまで秋田県が造成し、検定を実施した種雄牛の中で、最高の成績となった(表)。
- 4 血統(交配)別のBMSNo.の平均は、母父が義平福である検定調査牛(4頭)が11.3で最も高く、次いで母父が幸紀雄であるもの(4頭)が10.5で高い結果であった(表)。

[成果の活用上の留意点]

- 1 宝乃国の現場後代検定は県内9農場に検定調査牛を配置し実施した。肥育は各農場での飼養管理により行い、去勢は29ヵ月齢未満、雌は32ヵ月齢未満で出荷し枝肉を調査した。
- 2 宝乃国の交配については、父牛が田尻系または気高系である雌牛との交配を推奨する。特に父牛が義平福、幸紀雄である雌牛との交配は最良である。
- 3 藤良系の血が濃い雌牛、父牛が第1花国である雌牛との交配は避けること。

[具体的なデータ等]

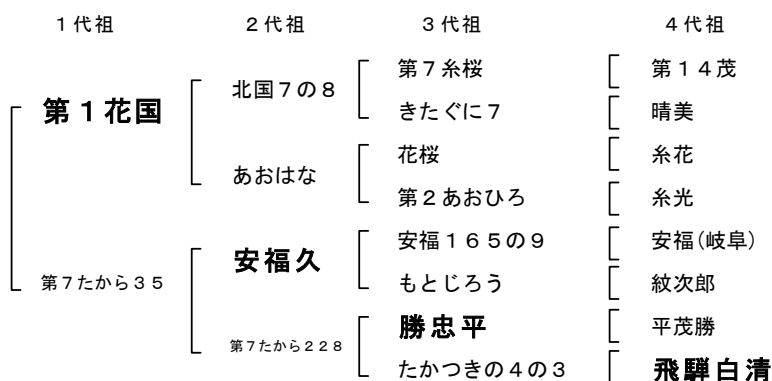


図1 宝乃国の血統構成

表 宝乃国の検定調査牛の枝肉成績

調査牛 番号	性別	血統		枝肉重量 (kg)	ロース芯 面積(cm ²)	バラ厚 (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	歩留 基準値	脂肪交雑 (BMSNo.)	格付	
		母父	母母父								
1	去勢	松糸華	第1花園	517.0	62	8.6	2.0	75.0	8	A-5	
2	去勢	義平福	北仁	608.5	98	9.4	1.3	79.6	11	A-5	
3	去勢	百合茂	平茂勝	629.0	73	8.9	2.3	74.9	12	A-5	
4	去勢	義平福	篤桜	524.0	76	8.3	2.3	76.2	12	A-5	
5	去勢	美津百合	金安平	576.5	65	8.6	2.3	74.3	7	A-4	
6	去勢	義平福	百合茂	587.0	72	8.4	1.5	75.7	11	A-5	
7	去勢	松昭秀	安茂勝	559.0	73	9.0	1.7	76.4	9	A-5	
8	去勢	徳茂勝	北平安	591.0	65	8.6	2.4	74.0	8	A-5	
9	去勢	美津照重	徳茂勝	490.0	70	8.9	2.4	76.2	11	A-5	
10	雌	隆之国	安福久	499.5	75	9.1	2.7	76.6	9	A-5	
11	雌	義平福	福姫晴	569.0	105	11.1	1.9	81.6	11	A-5	
12	雌	安福久	安平照	469.0	72	8.8	2.5	76.5	10	A-5	
13	雌	勝早桜5	安福久	529.0	91	9.3	2.0	79.0	12	A-5	
14	雌	百合茂	勝忠平	514.5	62	8.4	3.5	73.5	12	A-5	
15	雌	幸紀雄	安福久	466.5	71	8.1	3.1	75.5	11	A-5	
16	雌	幸紀雄	安福久	561.0	81	9.4	2.2	77.2	10	A-5	
17	雌	幸紀雄	平茂晴	461.5	58	8.6	3.2	74.1	10	A-5	
18	雌	幸紀雄	安福久	545.0	81	8.5	1.7	77.2	11	A-5	
19	雌	花美千	安茂勝	425.5	60	7.5	3.0	74.2	9	A-5	
20	雌	隆之国	勝忠平	444.5	74	8.8	1.9	77.6	7	A-4	
21	雌	隆之国	百合茂	524.5	93	9.2	1.3	80.0	12	A-5	
		平均		去勢9頭	564.7	72.7	8.7	2.0	75.8	9.9	A4・5率
				雌12頭	500.8	76.9	8.9	2.4	76.9	10.3	
				全21頭	528.2	75.1	8.8	2.2	76.4	10.1	

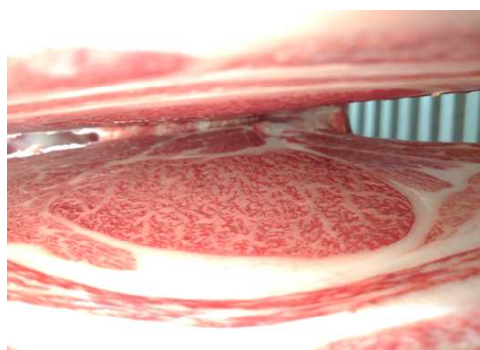


図2 検定調査牛2のロース芯断面



図3 宝乃国本牛の写真

[その他]

研究課題名：次代につなぐ秋田牛資質向上対策事業(種雄牛造成事業)

研究期間：令和3年度～令和5年度

予算区分：配当(畜産振興課)

掲載誌等：なし